

令和6年度展覧会事業について（主催展）

展覧会事業は、入場料等と公費負担（市民の皆様に納めていただく税金）で運営しています。令和6年度に京都市が主催した展覧会の負担割合は以下のとおりです。

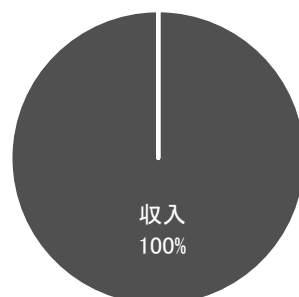
村上隆 もののけ 京都

支 出：210,000千円	会 期：R6. 2. 3～R6. 9. 1
収 入：500,833千円	入場者数：459,559人
公費負担：0千円	



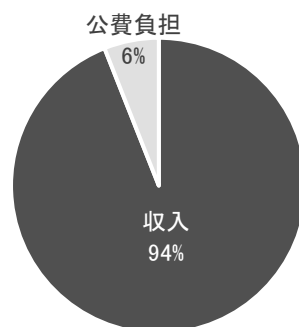
金曜ロードショーとジブリ展

支 出：10,000千円	会 期：R6. 4. 12～R6. 6. 29
収 入：86,690千円	入場者数：212,790人
公費負担：0千円	



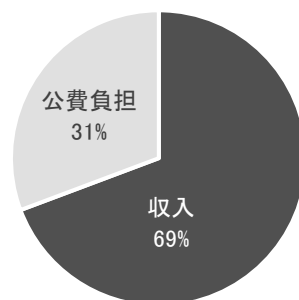
巨匠たちの学び舎 日本画の名作はこうして生まれた

支 出：40,000千円	会 期：R6. 10. 11～R6. 12. 22
収 入：37,602千円	入場者数：24,961人
公費負担：2,398千円	



第11回日展京都展

支 出：42,000千円	会 期：R6. 12. 21～R7. 1. 18
収 入：29,099千円	入場者数：23,905人
公費負担：12,901千円	



コレクションルーム

支 出：41,913千円	会 期：夏期 R6. 7. 19～R6. 9. 27
収 入：23,976千円	冬期 R7. 1. 10～R7. 2. 24
公費負担：17,937千円	入場者数：30,455人

